

全国妊娠SOSネットワークの活動の5本柱

- 1) 妊娠相談窓口の質の向上とネットワーク化
- 2) 妊娠SOS相談対応パッケージ研修
(専門職者の知識の向上と連携の拡充)
- 3) 各種関係学会でのシンポジウム
(多職種への周知・連携の拡充)
- 4) 妊娠SOSの周知・啓発活動
- 5) 政策提言



個人会員募集中！！

思いがけない妊娠に悩む女性と日々関わる医療、保健、福祉、教育分野の方々、個人会員になって全妊ネットをサポートしていただけませんか？
一緒に学び合い、支援のネットワークを広げましょう！

個人会員特典

ガイドブック1冊無料進呈
メーリングリストによる情報交換等
年会費は3000円です

「全国妊娠SOSネットワーク」
事務局：pregnancy.sosjapan@gmail.com

ガイドブック、個人会員のお申し込みは事務局まで

役員

代表理事：佐藤拓代

大阪母子医療センター母子保健調査室長、医師

理事：松岡典子

NPO法人MCサポートセンターみくみえ代表、助産師

姜恩和

埼玉県立大学保健医療福祉学部講師

赤尾さく美(事務局担当)

一般社団法人ベアホープ理事、助産師

顧問：森本志磨子

葛城・森本法律事務所弁護士

NPO法人子どもセンターぬつく理事長

湯澤直美

立教大学コミュニティ福祉学部教授

なくそう！子どもの貧困全国ネットワーク共同代表



絶賛販売中！

「妊娠相談の現場で役立つ！妊娠SOS相談対応ガイドブック」

- ◆全妊ネットの会員は1冊無料 改訂版
- ◆研修参加者は研修当日に
1人1冊 1000円
- ◆その他の場合は
1冊 2000円(税・送料込)
で販売しています。

寄付へのご協力をお願い

全妊ネットの活動を寄付で支えてくださいませんか？
皆様からのご寄付は、全国の妊娠相談窓口や専門機関の質の向上と、支援のネットワークの拡充などのために使わせていただきます。

全妊ネットへの寄付はこちらまで

<振込先>ゆうちょ銀行

記号：10160 普通 番号：56503861

※他金融機関からは 店名：018

普通貯金 口座番号：5650386

「全国妊娠SOSネットワーク」

一般社団法人

全国妊娠SOSネットワーク

Japan Crisis Pregnancy Hotline Network



ロゴの意味

「複雑な事情からあふれるいろんな色の涙をこのネットワークで受け止めたい」という願いが込められています。

誰にも言えない妊娠に悩んでいる

Reaching Out to Women

女性に歩み寄るために

in Crisis Pregnancy Situation

全妊ネットのホームページ

全国妊娠SOSネットワーク（全妊ネット）では、「思いがけない妊娠に悩む女性向け」と、「妊娠相談を受ける専門職向け」にホームページで情報発信しています。志を同じくする機関、団体の方はリンクフリーです（リンクしますとご一報ください！）。



<http://zenninnet-sos.org/>



妊娠SOS相談対応パッケージ研修

思いがけない妊娠をした女性と関わる専門職を対象に、主に以下の内容で一日研修。
2016年9月、厚生労働省からも全国都道府県へ本研修について情報提供されました!

<基礎編>

- ・思いがけない妊娠に悩む女性への専門的対応
- ・妊娠SOS相談の現状と傾向
- ・相談する女性の抱える背景と課題
- ・育てられない女性と子どもへの福祉
- ・社会福祉の現場から見た貧困妊婦への支援

<アドバンス編>

- ・貧困・生活保護、特別養子縁組、若年妊娠、性風俗から2つのテーマを選択

2016年度の開催実績:

(基礎編) : 福井県、浜松市、千葉県、広島県、新潟県、沖縄県、岡山県、宮崎県、山形県、和歌山県、浦安市、三重県の12ヶ所

2017年度の開催実績:

(基礎編) : 大分県、佐賀県、新潟県、埼玉県、鳥取県、千葉県、奈良県、和歌山県の8ヶ所

(アドバンス編) : 三重県、浜松市、浦安市、岡山県、奈良県の5ヶ所

パッケージ研修の開催申し込み受付中!

自治体、助産師会、看護協会等の方々、ぜひ地元での開催をご検討ください。

お問い合わせ、お申し込みはこちら
pregnancy.sosjapan@gmail.com

Supported by  THE NIPPON FOUNDATION